

グローバルモビリティサービスと  
オンデマンド物流プラットフォームLalamoveがインドネシアで包括業務提携  
登録ドライバーの信用創造と収入向上のためのプログラムを提供開始

Global Mobility Service 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員／CEO：中島徳至、以下「GMS」）のインドネシア現地法人である PT. Global Mobility Service Indonesia（本社：インドネシア国ジャカルタ市、以下「GMS Indonesia」）は、オンデマンド物流プラットフォームの Lalamove（本社：香港、Founder and CEO：Shing Chow）のインドネシア子会社である PT Lalamove Logistik Indonesia（本社：インドネシア国ジャカルタ市／Managing Director：Andi Rizki、以下「Lalamove Indonesia」）と包括業務提携を締結したことをお知らせいたします。



## 1. 包括業務提携の概要

Lalamove は、荷主と登録ドライバーをマッチングするオンデマンド配送サービスを提供する物流プラットフォームで、これまでに総額約 500 億円の資金調達をしており、香港を拠点として全世界 21 のマーケットでサービスを提供しています。本提携の第 1 弾として、Lalamove に登録済み、かつ、勤続年数の長いドライバーを対象に、GMS 独自の IoT 技術<sup>1</sup>を活用した車両オーナーシッププログラムと、GMS Indonesia のパートナーであるレンタカー企業との車両レンタルプログラムを組成いたします。このプログラムにより、これまで真面目に働いてきたにも関わらず、与信審査に通過することができなかった物流ドライバーと、車両レンタルのサービスを受ける資格のある新しいドライバーに対して、車両の走行データや返済状況等から彼らの働きぶりを評価して信用を創造し、車両を所有する機会の提供と収入の向上を支援いたします。また、GMS Indonesia がこれまでにサービスを提供してきたお客様に対しても Lalamove への登録を推奨することで、安定した物流網の構築と新たな信用創造に取り組めます。

\*1GMSが独自開発したIoTデバイスとモビリティサービスプラットフォームを活用した仕組み。リアルタイムに車両を管理し、ローンの返済が滞納された場合には、遠隔操作でドライバーがエンジンを始動できない状態にし、返済完了後にエンジンを起動可能な状態に戻すことで、ドライバーに対して計画的な返済を促します。

## 2. Lalamove 社のインドネシアにおける取り組みと、今後の展開

このたび提携しました Lalamove はラストマイル物流ソリューションを提供しており、インドネシアではジャカルタ、及び、周辺都市にて 2018 年 11 月より事業を開始しております。これまでに 13,600 名以上の法人・個人ユーザーにサービスを提供しており、登録ドライバー数は 75,000 人に上ります。今後は、ジャワ島全域への展開を推進してまいります。

GMS は、日本発の金融包摂型 FinTech のグローバルベンチャーとして、真面目に働く人が正しく評価される仕組みを創造すべく、「モビリティサービスの提供を通じ、多くの人を幸せにする。」を理念に掲げ活動しております。SDGs の中でも最重要課題とされる「貧困」などの社会課題を解決する中に経済合理性を創出し、真の意味で「サステナブル」なビジネスモデルを日本及び ASEAN 各国でより一層推進してまいります。GMS の取り組みの様子はこちらの映像をご覧ください (<https://youtu.be/1gm6Bg1oNjC>)。

これからの GMS Indonesia と Lalamove Indonesia の取り組みに、どうぞご期待ください。

※プレスリリースに掲載されている内容、資本関連、サービス、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。予告なしに変更となる場合があります。

< 本件に関する報道関係者のお問い合わせ先 >

Global Mobility Service 株式会社

担当：大久保、深田

電話：03-6264-3113

FAX：03-6264-3322

E-mail: [press@global-mobility-service.com](mailto:press@global-mobility-service.com)

URL: <http://www.global-mobility-service.com/>

### ■PT Lalamove Logistik Indonesia の概要

会社名	PT Lalamove Logistik Indonesia
代表者	Managing Director Andi Rizki
所在地	GoWork, Menara Standard Chartered, 2 <sup>nd</sup> floor Podium, Jl. Prof. DR. Satrio No.164, South Jakarta, Indonesia
事業内容	荷主と登録ドライバーをマッチングするオンデマンド配送サービスを提供
設立日	2018年11月7日

### ■Global Mobility Service 株式会社の概要

GMS は、独自開発の自動車の遠隔起動制御を可能にする IoT デバイス「MCCS<sup>\*2</sup>」とモビリティサービスプラットフォーム「MSPF<sup>\*3</sup>」を活用したサービスモデルを構築し、日本国内および ASEAN 各国市場に提供しています。2019 年 3 月には経団連へ入会し、Society5.0 for SDGs と親和性の高いビジネスモデルとして注目され、また、代表の中島は経済産業省の「SDGs 経営/ESG 投資研究会」の委員に選出され、「SDGs 経営ガイド」の発行に寄与するなど、SDGs 達成に向けたモデルケース事業として高く評価いただいております。

\*2 Mobility-Cloud Connecting System の略称で、自動車の位置情報を特定すると共に、安全に自動車のエンジン遠隔起動制御を行い、センシングを可能にするシステムです。

\*3 Mobility Service Platform の略称で、モビリティを対象とした管理・制御・データ分析などを行い、クラウド上で Open API を通じた外部システムとの連携を可能にするプラットフォームシステムです。

会 社 名	Global Mobility Service 株式会社
代 表 者	代表取締役 社長執行役員／CEO 中島 徳至
所 在 地	東京都港区芝大門1丁目12番16号 住友芝大門ビル2号館 4階
事 業 内 容	モビリティサービスプラットフォームの提供 クラウド上に蓄積したビッグデータの二次活用サービス
設 立 日	2013年11月25日